



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月6日

上場会社名 株式会社マキヤ 上場取引所 東
 コード番号 9890 URL https://www.makiya-group.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原崎 康雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 竹島 剛 TEL 0545-36-1000
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	16,216	2.8	107	△35.0	138	△30.0	82	△33.8
2019年3月期第1四半期	15,775	2.6	165	59.7	197	48.5	124	46.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 75百万円 (271.5%) 2019年3月期第1四半期 20百万円 (△90.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	8.28	—
2019年3月期第1四半期	12.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	30,208	13,794	45.7	1,381.69
2019年3月期	29,982	13,793	46.0	1,381.60

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 13,794百万円 2019年3月期 13,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	32,000	△0.1	390	13.4	456	12.3	275	19.8	27.54
通期	64,200	△0.3	840	3.3	970	3.6	435	23.2	43.57

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	10,540,200株	2019年3月期	10,540,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	556,722株	2019年3月期	556,722株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	9,983,478株	2019年3月期1Q	9,983,478株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益が高水準で推移し、雇用・所得環境は着実に改善しているものの、米中貿易摩擦などの懸念により、先行きの不透明な状況が続いております。

個人消費につきましては、雇用者所得の改善を背景に引続き穏やかな回復傾向にあるものの、公的負担の増加等による可処分所得の低下が懸念されるなど、依然として厳しい状況で推移しております。

当小売業界におきましても、消費者の将来不安に対する「生活防衛志向」、同業態・異業態をはじめEコマースも含めた「競争の激化」、将来的な「人口減少・高齢化」や「人手不足」など、依然として厳しい経営環境で推移しております。

このような状況の中、当社グループは、①『品揃え』の充実強化、②『品質』『鮮度』『味』の改善、③価格面での毎日『安心安価』の実現、④『品切れ』撲滅と売場の『磨き上げ』、⑤明るい『あいさつ』と『親切応対サービス』、⑥『運用ルール』の徹底と『作業改善』を重点施策として取り組んでおります。これにより、前年同期と比較して既存店ベースの「来店客数」は1.8%増加、お客様「1人当たりの買上点数」は0.6%増加、「人時売上高（従業員1時間当たりの売上高）」は1.7%増加、「人時生産性（従業員1時間当たりの売上総利益）」は1.1%増加いたしました。

なお、店舗政策につきましては、以下のとおりであります。

区 分	店 舗 名	年 月	備 考
開 店	業務スーパー新座石神店 (新座市)	2019年4月	新規開店
改 装	生鮮&業務スーパー大淵中野店 (富士市)	2019年6月	生鮮を導入した業務スーパーへの業態変更
開 店	ダイソー業務スーパー大淵中野店 (富士市)	2019年6月	新規開店(生鮮&業務スーパー大淵中野店内)
開 店	ダイソーエスポット静岡東店 (静岡市)	2019年6月	新規開店(エスポット静岡東店内)

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益は16,380百万円(前年同期比2.8%増)、営業利益は107百万円(前年同期比35.0%減)、経常利益は138百万円(前年同期比30.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は82百万円(前年同期比33.8%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①小売業

営業収益は16,279百万円(前年同期比2.8%増)となりました。『フード(食品)部門』につきましては、「エスポット(フード)部門」と「業務スーパー」が引続き好調に推移し、生鮮食品及び加工食品ともに前年同期を上回ったものの、天候不順の影響により『ノンフード(非食品)部門』の販売が低調に推移し、前年同期を下回る結果となりました。

営業利益は151百万円(前年同期比20.2%減)となりました。これは、最低賃金の引上げ等による人件費コストの上昇と店舗出店による開店一時経費の発生により、販売費及び一般管理費が増加したこと等によるものであります。

②不動産賃貸事業

営業収益は101百万円(前年同期比0.2%減)、営業利益は39百万円(前年同期比9.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資 産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は30,208百万円となり、前連結会計年度末と比較して225百万円増加いたしました。

流動資産は7,846百万円となり、前連結会計年度末と比較して111百万円増加いたしました。これは、商品在庫の増加により商品が60百万円、現金及び預金が56百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は22,362百万円となり、前連結会計年度末と比較して114百万円増加いたしました。これは、有形固定資産が142百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は16,414百万円となり、前連結会計年度末と比較して224百万円増加いたしました。

流動負債は11,122百万円となり、前連結会計年度末と比較して503百万円増加いたしました。これは、買掛金が171百万円、未払法人税等が126百万円それぞれ減少したものの、短期借入金が655百万円、賞与引当金が57百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は5,291百万円となり、前連結会計年度末と比較して278百万円減少いたしました。これは、長期借入金が322百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は13,794百万円となり、前連結会計年度末と比較して約1百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2019年5月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,223,468	1,279,887
売掛金	713,306	719,387
商品	5,529,992	5,590,078
その他	269,238	257,429
貸倒引当金	△780	△337
流動資産合計	7,735,224	7,846,444
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,027,909	9,087,752
土地	7,597,947	7,597,947
その他(純額)	1,124,334	1,207,104
有形固定資産合計	17,750,191	17,892,805
無形固定資産	660,697	649,603
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,406,681	2,422,884
その他	1,429,971	1,396,789
投資その他の資産合計	3,836,652	3,819,673
固定資産合計	22,247,541	22,362,082
資産合計	29,982,765	30,208,527
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,799,528	4,628,188
短期借入金	3,055,595	3,710,611
未払法人税等	193,495	66,809
賞与引当金	115,104	172,358
役員賞与引当金	3,213	4,360
ポイント引当金	78,757	80,678
損害賠償引当金	120,000	120,000
その他	2,253,710	2,339,673
流動負債合計	10,619,405	11,122,680
固定負債		
長期借入金	2,959,275	2,636,699
退職給付に係る負債	772,873	759,168
役員退職慰労引当金	80,170	83,160
資産除去債務	565,679	570,311
その他	1,192,164	1,242,380
固定負債合計	5,570,163	5,291,720
負債合計	16,189,569	16,414,401

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	11,962,638	11,970,486
自己株式	△446,185	△446,185
株主資本合計	13,798,400	13,806,248
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,778	118,998
退職給付に係る調整累計額	△141,982	△131,120
その他の包括利益累計額合計	△5,203	△12,121
純資産合計	13,793,196	13,794,126
負債純資産合計	29,982,765	30,208,527

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	15,775,028	16,216,885
売上原価	12,395,384	12,761,925
売上総利益	3,379,643	3,454,960
営業収入		
不動産賃貸収入	164,399	163,792
営業総利益	3,544,043	3,618,752
販売費及び一般管理費	3,378,565	3,511,133
営業利益	165,477	107,618
営業外収益		
受取利息	0	10
受取配当金	8,718	5,128
受取手数料	16,361	16,372
リサイクル収入	13,393	13,246
その他	8,834	9,316
営業外収益合計	47,307	44,075
営業外費用		
支払利息	8,234	8,282
株主優待費用	2,850	3,009
その他	4,416	2,266
営業外費用合計	15,501	13,558
経常利益	197,283	138,135
税金等調整前四半期純利益	197,283	138,135
法人税、住民税及び事業税	85,550	44,622
法人税等調整額	△13,222	10,788
法人税等合計	72,327	55,411
四半期純利益	124,956	82,723
親会社株主に帰属する四半期純利益	124,956	82,723

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	124,956	82,723
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△113,965	△17,779
退職給付に係る調整額	9,416	10,862
その他の包括利益合計	△104,548	△6,917
四半期包括利益	20,407	75,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,407	75,806
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。